



大阪科学・大学記者クラブ 御中

2018年10月10日  
大阪市立大学

都市防災教育研究センター(CERD)主催

～いつ起こるか分からない災害への備えを～

「第5回 大阪市立大学都市防災研究シンポジウム」を開催します

大阪市立大学都市防災教育研究センター(CERD)は、平成30年11月1日(木)に杉本キャンパス 学術情報総合センター1階の文化交流室にて、「第5回 大阪市立大学都市防災研究シンポジウム」を開催します。

本シンポジウムでは、CERDが独自に調査した「平成30年大阪府北部を震源とする地震時の大学生の避難行動分析」の報告をはじめ、CERD研究員による研究発表を行います。本イベントを広くご周知いただくとともに、ご取材についてご検討いただきますよう、よろしくお願いいたします。

記

日時：平成30年11月1日(木) 13時30分～16時45分 開場：13時00分

場所：大阪市立大学 杉本キャンパス 学術情報総合センター1階 文化交流室

<http://www.osaka-cu.ac.jp/ja/about/university/access#sugimoto>

プログラム：

13:30～13:35 開会あいさつ 三田村 宗樹(都市防災教育研究センター所長)

13:35～ 【基調講演】災害から学ぶ  
大阪北部地震から西日本豪雨災害での自治体と企業の対応  
～事業継続への影響に関するアンケート調査レポート～  
伊永 勉(一般社団法人 ADI 災害研究所)

14:20～ 【災害行動報告】平成30年大阪府北部を震源とする地震時の大学生の避難行動分析  
生田 英輔(生活科学研究科)・三田村 宗樹(理学研究科)・重松孝昌(工学研究科)  
佐伯大輔(文学研究科)・河本 ゆう子(都市防災教育研究センター)

14:50～15:00 休憩

【研究発表】

15:00～ 台風災害のリアルタイム予測の不確実性評価の試み  
中條 壮大(工学研究科)・稲本 義人(熊本大学)

15:20～ 災害時避難行動要支援者(要介護者および視覚障がい者)および支援者の体力と避難行動  
渡辺 一志・今井 大喜・荻田 亮・岡崎 和伸・横山 久代・鈴木 雄太(都市健康・スポーツ研究センター)、山口 貴大(医学研究科)、生田 英輔・宮野 道雄(生活科学研究科)

15:40～ ネパール・カトマンズ都市域の学校への防災まち歩きと防災マップ作成の授業支援  
三田村 宗樹(理学研究科)

16:00～ 日本の学校教育における防災意識向上に関する比較研究  
西田 愛(大阪学芸中等教育学校)・吉田 大介(工学研究科)・生田 英輔(生活科学研究科)

16:20～ 地域防災劇団の演劇公演を通じた社会的レジリエンスの創発による防災・減災の試み  
福島 祥行(文学研究科)

16:40～16:45 閉会あいさつ 佐伯 大輔 (都市防災教育研究センター副所長)

17:00～18:30 研究交流会 (会場：野のはなハウス)

参加費：【シンポジウム】 無料  
【研究交流会】 実費 (3,000 円程度を予定)

申込み：【シンポジウム】 不要。当日、開始時刻までに会場  
へお越しください。

【研究交流会】 必要。CERD 事務局あてに事前  
にご連絡をお願いします。

定 員：80 名 (※先着順)

主 催：大阪市立大学都市防災教育研究センター

助 成：セコム科学技術振興財団



過去のシンポジウムの様子

【本シンポジウムに関する問い合わせ先】  
都市防災教育研究センター (CERD) 事務局  
担当：河本  
TEL：06-6605-2902  
E-mail：office@cerd.osaka-cu.ac.jp

【取材に関する問い合わせ先】  
大阪市立大学 広報室  
担当：三苫 (みとま)  
TEL：06-6605-3410 /3411  
E-mail：t-koho@ado.osaka-cu.ac.jp